



『人類に奉仕するロータリー』 Rotary Serving Humanity

RI会長 ジョン・ジャーム 第2590地区ガバナー 高良 明

川崎中原ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKAHARA R.C. WEEKLY/2016~2017

会長・戸張 裕康 幹事・都倉八重子 会場監督・江口 進 会報委員長・小泉 正博

事務所・〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104

TEL.044-722-7282 FAX.044-722-0066 E-mail:info@nakahara-rc.com

◆例会場 ホテル精養軒 第1・第3木曜日 PM12:30~ 第2・第4木曜日 AM7:30~ TEL.044-711-8855

第1394回 (本年度32回)

平成29年3月23日(木) 早期例会

水と衛生月間

点 鐘 戸張 裕康 会長

司 会 江口 進 会場監督

唱 和 「四つのテスト」

会員出席報告 東出 隆裕 出席・親睦委員

本日	会員数	出席	欠席	出席率
	26名	18名	8名	81.82%
前々回(3月9日)	欠席 9名	Make up 2名		82.61%

(欠席者) 工藤会員、坂本会員、堤会員

ニコニコ報告 東出 隆裕 出席・親睦委員

◆戸張 裕康 会長・都倉 八重子 幹事

WBCの日本代表には「お疲れ様でした」と「ありがとう」を伝えたいです。今度は、東京五輪での活躍を祈ります。今日は、30周年記念に向けての「テーブルミーティング」です。宜しくお願い致します。

◆山本 剛 30周年記念実行委員長

本日はよろしくお祈り致します。

◆市川 功一 会員

昨日は丁君の卒業式があり、その後のパーティーに参加、専修大学の学長にもご挨拶が出来ました。30日の最後の卓話が楽しみです。



◆SAA一同

創立30周年記念例会、いよいよ2ヶ月を切りました。今日の打ち合わせが濃い内容になりますように。

「みんなニコニコ」

高瀬 建夫 会員・若狭 滋則 会員・小泉 正博 会員
会田 公雄 会員・島田 叔昌 会員

ニコニコボックス	本日	10,000円	累計	563,200円
記念日ニコニコ	本日	0円	累計	85,000円

30周年に向けてのテーブルミーティング

※本日は、山本実行委員長の指示の下、総務委員会、登録委員会、式典・祝賀会委員会、記念誌委員会の各委員会毎に分かれてミーティングが行われました。



会長報告 戸張 裕康 会長 (3月30日)

1. 地区からの来信

①4月2日(日)地区研修・協議会にあたり、下記2点につきまして再度確認のご連絡が届いております。

1 聖光学院校内、敷地内は禁煙です。喫煙の方は、指定された場所で設置の灰皿を使用の事。

2 名刺をお持ちください。

20枚以上 個人の名刺可

※名刺につきましては、クラブにて作成の上ご出席の方にお渡ししております。

②第18回ロータリー国際囲碁大会のご案内が届いております。

集合：2017年6月3日(土) 15:00

会場：台湾・桃園市大溪区の Rosa Garden

※参加ご希望の方は、事務局まで。

③ロータリーレートのお知らせ

2017年4月のロータリーレート、1ドル=116円
3月から変更なし

2. 石塚ガバナー補佐より、本年6月末の会員数予測について報告の依頼がございました。
3. 他クラブ例会臨時変更
 - 川崎鷺沼 RC
 - 4月12日(水) 休会
 - 4月26日(水) 休会
4. 他クラブ会報の回覧 本日はございません。
5. 次週4月6日(木) 例会前11:00より、定例理事会を開催致します。
定款・細則の改正など重要な案件が予定されておりますので、理事・役員の皆様は、お繰り合わせの上ご出席をお願い致します。

【プログラムの予定】

4月6日(木)	H精養軒	12:30 ~ 11:30
	会員お祝・理事会 「30周年に向けて」 例会後コーラス練習	
4月13日(木)	H精養軒	7:30 ~ 8:30
早朝例会	「30周年に向けて」 コーラス練習 ご家族参加	
4月22日(土)	神奈川県民ホール	13:00~18:40
移動例会 (20→22日) 変更 ロータリーデー (I・M 統合)		

第2G 6RC 合同ゴルフコンペ開催
H29.3.28 南総 C.C



2016 学年度米山終了式 2.26 開催



「例会の消える日はロータリーの消える日」
2630 地区 PDG 服部芳樹 (岐阜)

2014年同じ表題でこの広場に投稿させていただきましたが、その頃その制度はまだRIの布石であって、水面下にありました。しかし今日、ついに全容を現したようです。冒頭お断りしておきたいのは、「例会よりも、人道奉仕活動と寄付」を重視し、「クラブの会員は、ボランティア活動のできる人ならだれでも入会OK、資格は問わない。数は力なり。」「どのような稼ぎ方をしようと、寄付がしっかりできれば職業奉仕。ロータリアンの価値は寄付高によって決まる。」とお考えの方にとっては、ここから先をお読みいただいても全く戯言にしか過ぎないと云うことです。

「例会の消える日はロータリーの消える日」とお考えのロータリアンは身近にも沢山おいでになり、「そろそろ退会しよう」という声が、方々から聞こえて来るようになりました。「例会出席と懇親会参加」が同等の価値を持つようになっては、「日本の伝統的なロータリー文化」を信奉する心の、深ければ深い人ほど退会もしたくなるでしょう。確かに、規定審議会の結果だけ見ていると、例会は月二回開いたとしても、会員の側からは懇親会などに参加していれば条件を満たすので、月二回も出席する必要はありません。しかし、「例会などに拘泥するからロータリーが発展しないのだ」「例会廃止」と言われ、尾を捲いてすすごと退会するような誤解があってはなりません。

第二次世界大戦の最中、社会奉仕も国際奉仕も活動できず職業奉仕も儘ならぬ状況の中で残ったものはクラブ奉仕のみとなり、迫害に耐えあらゆる困難を克服して例会を続けた日本のロータリーの歴史を顧み、今も例会場に国旗を掲げ国歌を歌って先輩の偉業を偲びながら「例会とその出席の意義」を改めて考えると、これが「日本の伝統的なロータリー文化」にあつての「原点を構成する哲学」ではないかとの想いに達します。因みに、当地区のガバナーのスローガンは「最も出席するもの 最も報われる」です。今回改定された定款によれば、「例会と出席」について、今まで以上に厳格で明確な規範を掲げることができるようになったと思います。そしてその旗幟を掲げる場所が、改訂された定款に従ったクラブ細則であると考えます。

現今のRIの方向が、成熟した日本のロータリーにとって受け入れ難いものでも、発展途上地区のクラブにとっては良い方法なのかも知れません。また日本でも、それを良しとするクラブを否定するものではありません。しかし、誇り高い気品に満ちた「日本の伝統的なロータリー文化」を堅持するために、心あるリーダーの皆様が勇気ある行動を湧起ることを信じています。

(ロータリーの源流：みんなの広場より)